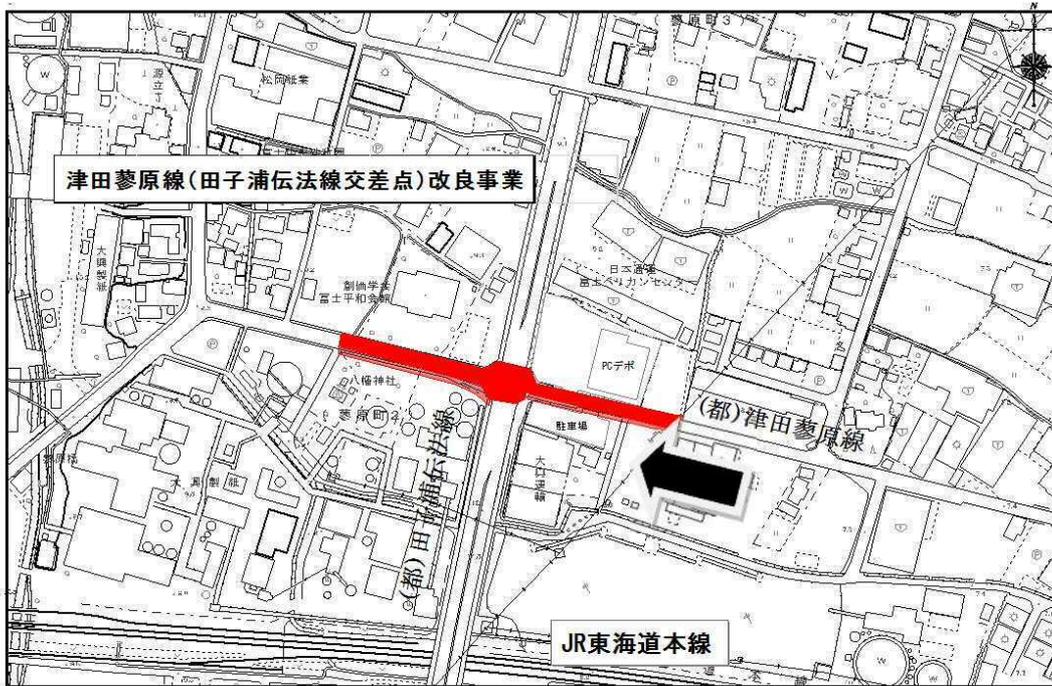


津田蓼原線(田子浦伝法線交差点)改良事業

事業の必要性及び効果

当該箇所は津田蓼原線と田子浦伝法線との交差点であり、JR富士駅と市街地を結ぶ重要な道路です。工業地域の中であるため大型車両の通行が多く、津田蓼原線に右折レーンが無い
ため渋滞が慢性化し、歩道も未整備であることから、歩行者は路肩を通行し危険な状態です。こ
のため、右折レーンの設置と歩道整備を行い、渋滞の解消と歩行者の安全確保を図るものです。



【完成写真】 矢印の方向から撮影